

77R&C

調査月報

2021.
12

■宮城県経済の動き	1
■主要経済指標	12
■経済日誌(東北・宮城県)	16
■年末付録	17
県内経済の十大ニュース	

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

宮城県経済の動き

最近の県内景況をみると、震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などから、足踏み感がうかがわれる動きとなっている。

概 況

生産は持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。需要面の動きをみると、公共投資は震災復興需要の反動などから減少している。住宅投資は持ち直しの動きがみられる。個人消費は一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる。雇用情勢は弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている。

(参考) 県内景況判断の推移

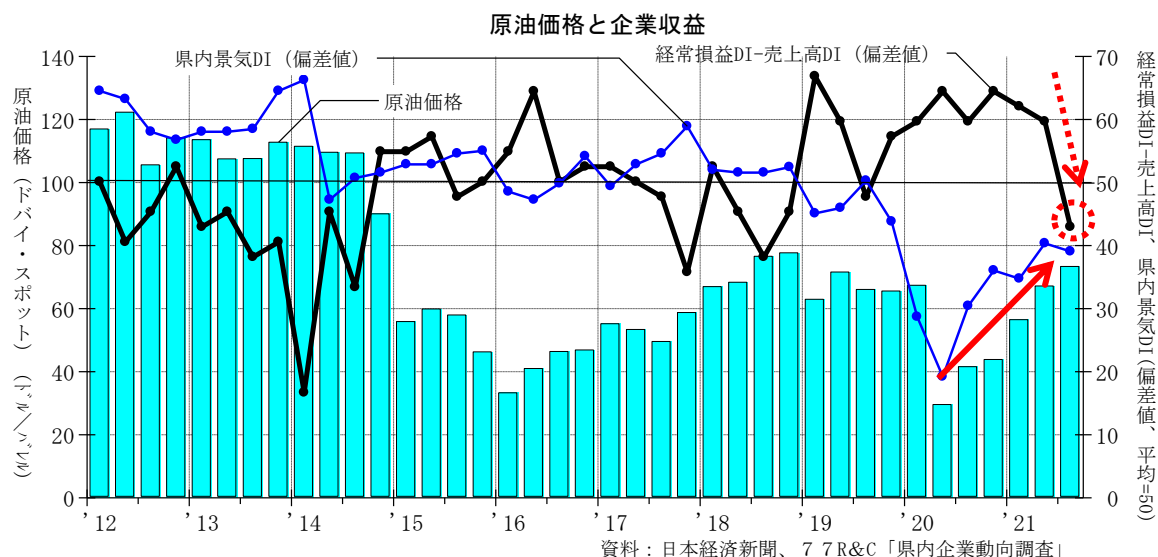
	2021年10月	11月	12月
総括判断	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスに伴う経済活動の制約があるものの、全体としては緩やかに持ち直している (据え置き)	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などから、 <u>足踏み感がうかがわれる動きとなっている</u> (下方修正)	震災復興需要の反動や新型コロナウイルスの影響などから、 <u>足踏み感がうかがわれる動きとなっている</u> (据え置き)
生産	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる	持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる
公共投資	減少基調であるが、復旧工事などにより高めの水準で推移している	<u>震災復興需要の反動などから減少している</u>	震災復興需要の反動などから減少している
住宅投資	<u>下げ止まりの動きがみられる</u>	下げ止まりの動きがみられる	<u>持ち直しの動きがみられる</u>
個人消費	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて <u>底堅さがうかがわれる</u>	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる	一部に新型コロナウイルスの影響が残るが、総じて底堅さがうかがわれる
雇用情勢	弱含みであるものの、 <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている	弱含みであるものの、 <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている	弱含みであるものの、 <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている

	2021年1～3月	4～6月	7～9月
企業の景況感	厳しさが残るものの、 <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている	厳しさが残るものの、 <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている	<u>持ち直しの動きが鈍化している</u>

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

11月の企業物価指数(速報値：108.7)は前年比+9.0%、コロナ禍直前の前々年同月との比較でも+6.5%と東日本大震災後では最も高い水準となっています。海外の経済活動が本格的に再開され、需要・供給・金融いずれの面からも物価上昇圧力が強まっており、これまでもしばしばみられましたが、世界経済・国内景気回復による資源・エネルギー価格の上昇が、価格転嫁の難しい多くの県内企業にとって、むしろ収益を下押しする要因となる逆説的状況がうかがわれています。



(全国、東北経済の基調判断) <要約>

	月例経済報告 (全国)	経済の動き (東北)
景気全体	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、引き続き持ち直しの動きに弱さがみられる (11月25日)	新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が落ち着く中、一部に持ち直しの動きがみられている(△) (11月25日)
個人消費	一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる(△)	一部に持ち直しの動きがみられている(△)
設備投資	持ち直している	増加している
住宅投資	このところ持ち直しの動きがみられる	持家を中心に持ち直している
公共投資	高水準にあるものの、このところ弱含んでいる	震災復興関連工事の一巡などから減少している
生産	持ち直しに足踏みがみられる(△)	供給制約の影響から増勢が鈍化している
雇用	感染症の影響が残る中で、弱い動きとなっているものの、求人等の動きに底堅さもみられる	弱い動きが続いている

注) 下線部は上方修正(△)または下方修正(▽)

(出所:内閣府、日銀仙台支店)

77BI

77BI（暫定値）は、持ち直しの動きが一服している。

10月の77BI（暫定値）は、前月比0.5ポイント低下の100.3となった。

採用指標別にみると、前月と比べ全ての指標が低下した。また、9月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

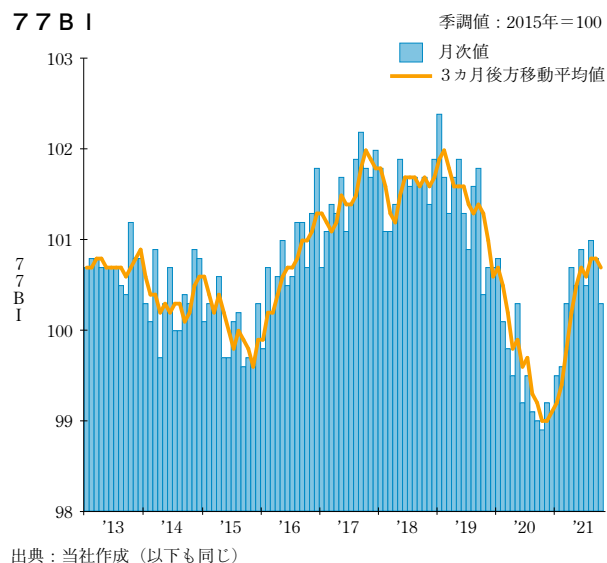
一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比0.1ポイント低下の100.7となった。

経済活動再開に伴う労働需要や巣ごもり消費などコロナ禍での特殊事情が一服したため雇用（有効求人倍率）や消費（宮城県消費動向指数）が低下、指数全体としても頭打ちの状況となっています。



※77BIは、宮城県全体の景気動向を計量的に把握するため、鉱工業生産指数、宮城県消費動向指数（当社作成）、建築物着工床面積、有効求人倍率の4つの指標を合成し、当社が独自に作成した指標。当月の鉱工業生産指数は暫定的に前月と同値と仮定している。

77BI



77BI

（季節調整値、2015年=100）

	2021年8月	9月	10月
BI値	101.0	100.8	100.3
鉱工業生産指数	112.4	107.4	107.4
宮城県消費動向指数	109.7	106.7	104.1
建築物着工床面積	38.4	98.3	42.1
有効求人倍率	102.5	101.7	101.0

生産動向

鉱工業生産指数は、持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。

9月の鉱工業生産指数は、前月比4.4%低下の107.4となった。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械工業が前月比マイナスとなったことなどから、2カ月ぶりに前月を下回った。

一方、前年と比較すると、汎用・生産用・業務用機械工業が前年を上回ったことなどから、全体では前年比15.3%の上昇となり、6カ月連続して前年を上回っている。

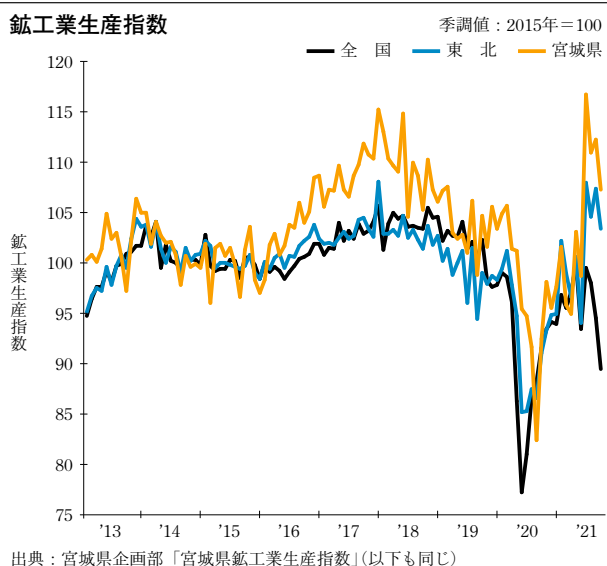
前月（8月）までの反動や部品不足による輸送機械の生産調整などで低下しましたが、季調済指数（107.4）は依然としてコロナ禍前を上回る高い水準となっています。



鉱工業生産指数（2015年=100、前年比：%）

	2021年7月	8月	9月
宮城県（季調済指数）	111.1	112.4	107.4
宮城県	16.8	31.9	15.3
東北	18.1	25.7	13.6
全国	11.6	8.8	▲ 2.3

鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

（2015年=100、前年比：%）

	2021年7月	8月	9月
化学、石油・石炭製品工業	22.3	45.0	8.7
パルプ・紙・紙加工品工業	6.2	17.0	3.9
窯業・土石製品工業	0.0	9.3	▲ 1.1
電子部品・デバイス工業	42.8	37.0	23.5
汎用・生産用・業務用機械工業	32.5	2.3倍	95.6
輸送機械工業	33.0	22.7	▲ 7.4
食料品工業	▲ 2.7	2.7	▲ 0.7

9月の主要業種別の生産動向をみると

基礎素材型業種では、**化学・石油・石炭製品工業**が、前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では4カ月連続してプラスとなっている。

パルプ・紙・紙加工品工業が、段ボールシートの生産が減少したことなどから前月比では前月に引続きマイナスとなっているが、前年比では5カ月連続してプラスとなっている。

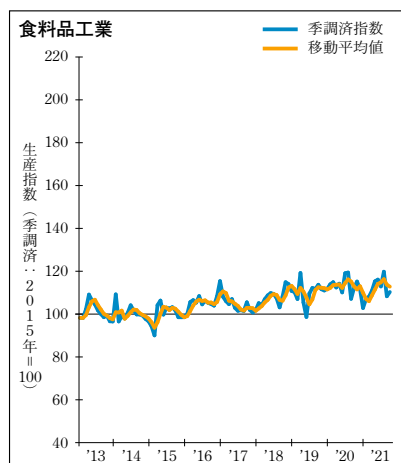
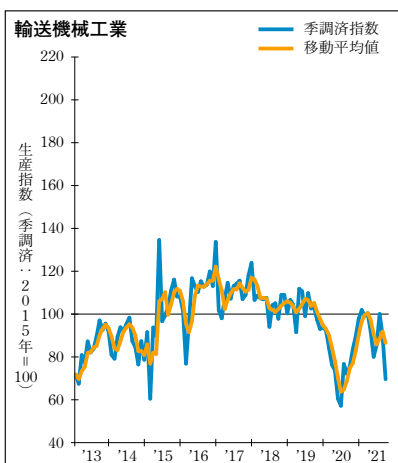
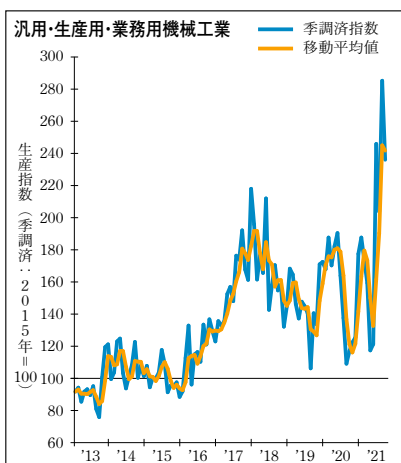
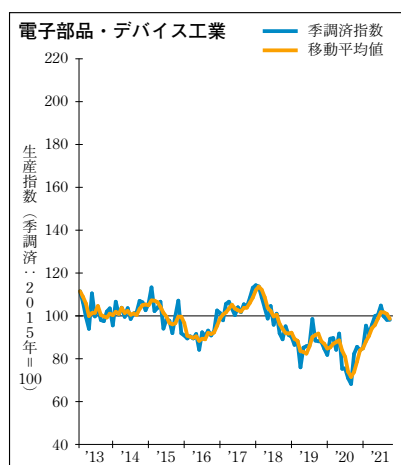
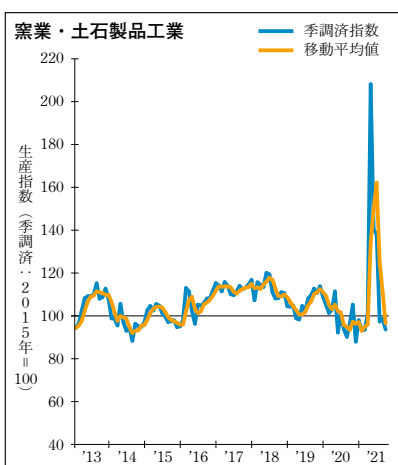
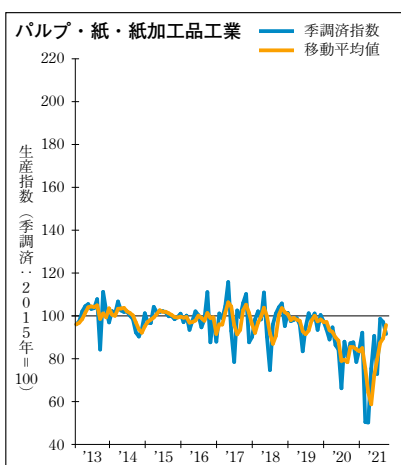
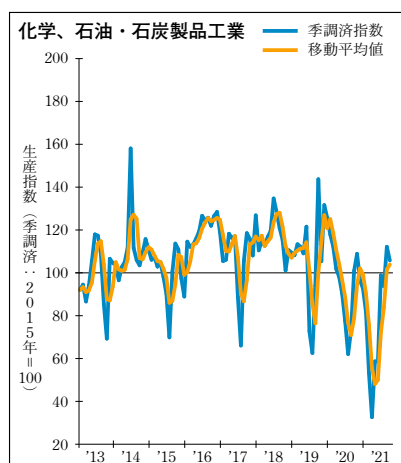
窯業・土石製品工業が、ファインセラミックスの生産が減少したことなどから前月比では2カ月ぶり、前年比では7カ月ぶりにマイナスとなった。

加工組立型業種では、**電子部品・デバイス工業**が、前月比では横ばいとなり、前年比ではトランスの生産が増加したことなどから10カ月連続してプラスとなっている。

汎用・生産用・業務用機械工業が、プレス用金型の生産が減少したことなどから前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では4カ月連続してプラスとなっている。

輸送機械工業が、前月比では前月に引続きマイナスとなっており、前年比では10カ月ぶりにマイナスとなった。

生活関連型業種では、**食料品工業**が、水産練製品の生産が増加したことなどから前月比では2カ月ぶりにプラスとなったが、前年比では2カ月ぶりにマイナスとなった。



建設動向

公共工事請負金額は震災復興需要の反動などから減少している。住宅着工は持ち直しの動きがみられる。建築物着工は弱含んでいる。

公共工事

10月の公共工事請負金額は、前年同月比49.9%減の244億円となり、5カ月連続して前年を下回っている。

発注者別にみると、国の機関では、同43.8%減の28億円と前年を下回った。

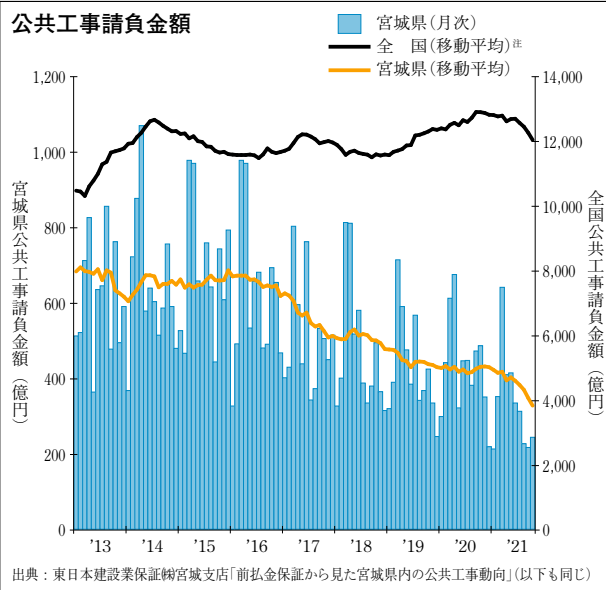
一方、地方の機関は、県が同53.7%減の78億円、市町村等は同48.7%減の138億円となり、全体で同50.6%減の215億円と前年を下回った。

また、震災前の2010年10月の請負金額（207億円）と比べた水準は17.7%増となっている。

前年同月が高水準だった反動などもあり大幅な減少となりましたが、震災前との比較でも小幅な伸び（+17.7%）にとどまっており、徐々に復興後の定常水準をさぐる動きとなっています。



公共工事請負金額



注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
宮城県	▲ 40.6	▲ 54.2	▲ 49.9
国の機関	▲ 47.4	▲ 73.0	▲ 43.8
県	▲ 34.6	▲ 42.1	▲ 53.7
市町村等	▲ 41.9	▲ 54.6	▲ 48.7
全国	▲ 11.0	▲ 15.1	▲ 19.8

住宅建設

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比34.2%増の1,466戸（全国10.4%増、78,004戸）となり、4カ月連続して前年を上回っている。

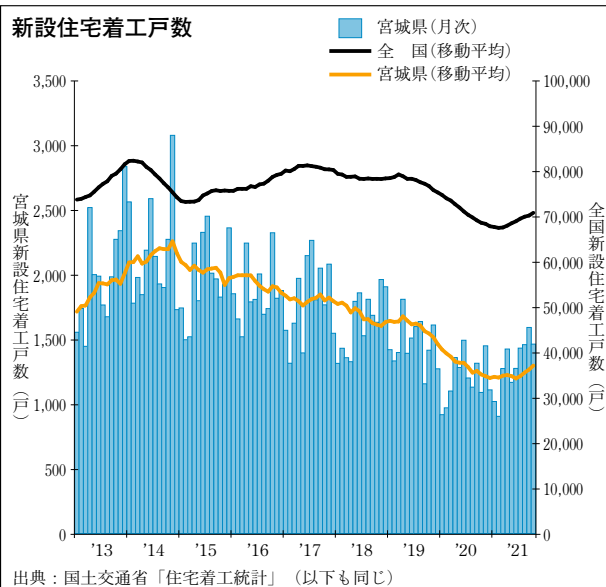
利用関係別にみると、持家が同11.6%増（463戸）、貸家が同19.5%増（533戸）、分譲が同2.2倍（467戸）と前年を上回った。

また、震災前の2010年10月の着工戸数（1,113戸）と比べた水準は31.7%増となっている。

持家（前年比連続プラス：7カ月）のみならず貸家（同3カ月）、分譲（同4カ月）もこのところ底打ち感がうかがわれます。住宅市場の需給は弛緩気味ですが、コロナ禍で先送りされた住宅投資の動きなどもみられます。



新設住宅着工戸数



新設住宅着工戸数(利用関係別)

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
宮城県	29.0	21.0	34.2
持家	13.4	20.3	11.6
貸家	39.3	11.3	19.5
分譲	34.6	43.9	2.2倍
全国	7.5	4.3	10.4

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
市部	36.3	20.6	34.9
うち仙台市	36.7	32.7	22.9
うち仙台市以外	35.5	0.0	60.9
郡部	▲ 15.9	24.2	31.4

建築物着工

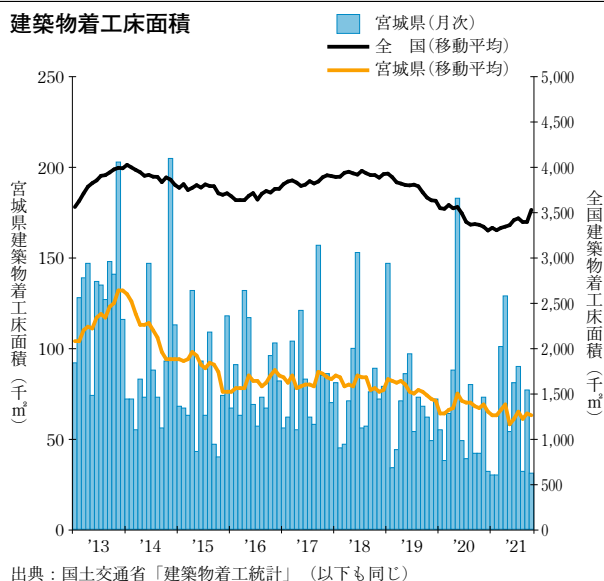
10月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比26.5%減の31千㎡、工事費予定額は同54.8%減の47億円となり、床面積、工事費予定額とも2カ月ぶりに前年を下回った。

使途別に床面積をみると、事務所（4千㎡：前年同月比37.2%減）やその他の建築物（14千㎡：同46.6%減）などが前年を下回った。

大型建築物の着工がなく、2カ月ぶりに床面積30千㎡台の低水準となりました。設備投資の対象がデジタル関連にシフトしていく中、建築物への投資には慎重姿勢がうかがえます。



建築物着工床面積



出典：国土交通省「建築物着工統計」（以下も同じ）

建築物着工床面積（使途別）

（前年比、%）

	2021年8月	9月	10月
宮城県	▲ 60.1	84.0	▲ 26.5
事務所	26.8	▲ 23.5	▲ 37.2
店舗	7.1倍	▲ 53.8	▲ 4.5
工場	▲ 16.2	25.6	▲ 1.4
倉庫	▲ 81.0	▲ 8.6	55.8
その他	▲ 73.0	2.9倍	▲ 46.6
全国	▲ 15.0	0.4	48.8

建築物着工工事費予定額（使途別）

（前年比、%）

	2021年8月	9月	10月
宮城県	▲ 65.1	2.4倍	▲ 54.8
事務所	▲ 4.8	▲ 79.0	▲ 38.5
店舗	9.6倍	40.1	39.2
工場	▲ 15.3	79.6	15.0
倉庫	▲ 83.9	▲ 18.3	86.3
その他	▲ 73.8	3.7倍	▲ 76.8
全国	9.0	▲ 9.9	78.7

消費動向

宮城県消費動向指数、小売業主要業態販売は在宅需要を中心に底堅さがみられ、乗用車新車販売は供給上の制約などにより減少している。

消費動向指数

10月の宮城県消費動向指数は、前月比2.6ポイント低下の104.1となり、前月に引続き低下している。

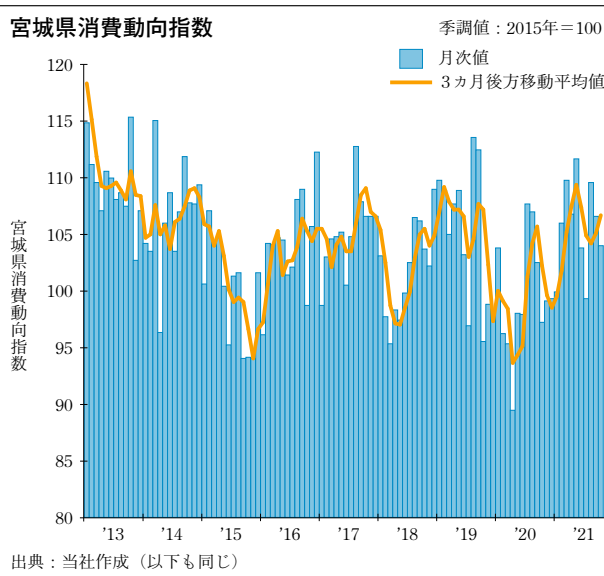
消費費目別にみると、「教育」「光熱・水道」などが低下した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比1.6ポイント上昇の106.8となった。

コロナ禍で好調に推移してきた各種の巣ごもり消費が一服しつつありますが、感染収束・緊急事態宣言解除に伴い外食やレジャーなどが徐々に戻りつつあり、総じて消費マインドには底堅さがうかがわれます。



宮城県消費動向指数



出典：当社作成（以下も同じ）

宮城県消費動向指数

（季節調整値、2015年＝100）

	2021年8月	9月	10月
消費動向指数	109.7	106.7	104.1
家賃指数	105.2	105.4	105.5
乗用車販売指数	85.6	57.0	65.4
コア消費支出指数	110.7	105.7	106.9

※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をよりの確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

小売業主要業態販売

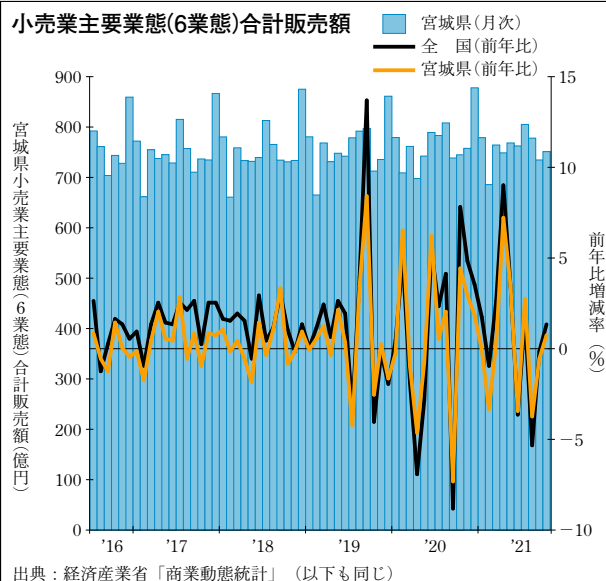
10月の小売業主要業態（6業態）の合計販売額（全店ベース）は、前年同月比0.8%増の755億円（全国1.4%増、3兆8,863億円）となり、3カ月ぶりに前年を上回った。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同0.8%減の327億円（全国1.3%増）となり、3カ月連続して前年を下回っている。コンビニエンスストアは同0.4%減の194億円（全国0.2%減）となり、2カ月ぶりに前年を下回った。家電大型専門店は同4.9%増の55億円（全国1.9%増）となり、3カ月ぶりに前年を上回った。ドラッグストアは同5.9%増の120億円（全国4.9%増）となり、7カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同0.7%増の59億円（全国0.4%増）となり、前月に引続き前年を上回っている。

6業態合計で前年を上回るのは3カ月ぶり、苦戦続きのコンビニも人流回復に伴いマイナス幅を縮め、巣ごもり需要が一服しつつある中でも家電やホームセンターは前年比プラスとなっています。



小売業主要業態(6業態)合計販売額



出典：経済産業省「商業動態統計」（以下も同じ）

小売業主要業態販売額

（前年比、%）

	2021年8月	9月	10月
6業態合計(宮城県)	▲ 3.7	▲ 0.5	0.8
百貨店・スーパー	▲ 4.9	▲ 3.2	▲ 0.8
コンビニエンスストア	▲ 2.2	0.3	▲ 0.4
家電大型専門店	▲ 12.5	▲ 3.8	4.9
ドラッグストア	4.8	5.6	5.9
ホームセンター	▲ 9.9	2.1	0.7
6業態合計(全国)	▲ 5.3	▲ 0.1	1.4

注) 全店ベース

乗用車新車販売

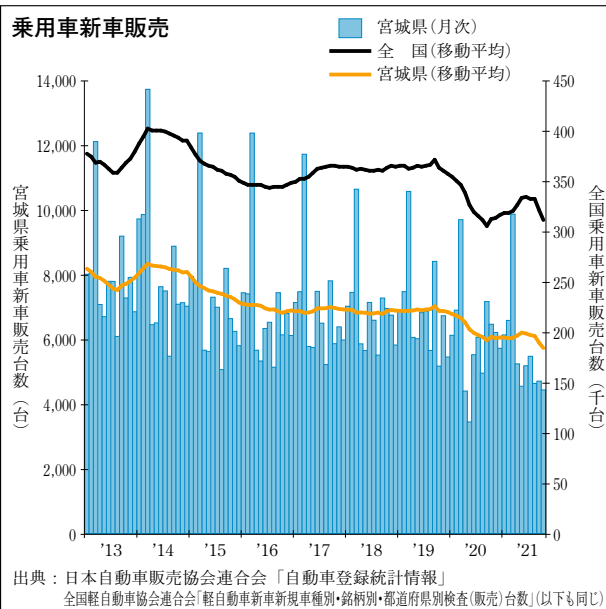
10月の乗用車新車販売台数は、前年同月比31.4%減（全国32.3%減）の4,447台となり、5カ月連続して前年を下回っている。

車種別にみると、普通車は、同23.4%減（全国29.7%減）の1,636台となり、前月に引続き前年を下回っている。小型車は、同33.4%減（全国35.4%減）の1,287台となり、12カ月連続して前年を下回っている。また、軽乗用車は、同36.7%減（全国32.5%減）の1,524台となり、5カ月連続して前年を下回っている。

深刻な供給制約により歴史的な販売不振となっていますが、そろそろ生産のボトルネックが開場して底打ち感もうかがわれており、年明け以降の挽回生産・販売への期待が高まります。



乗用車新車販売



出典：日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」

全国軽自動車協会連合会「軽自動車新車新車種別・銘柄別・都道府県別検査(販売)台数」(以下も同じ)

乗用車新車販売台数

（前年比、%）

	2021年8月	9月	10月
宮城県	▲ 6.4	▲ 34.3	▲ 31.4
普通車	11.0	▲ 27.9	▲ 23.4
小型車	▲ 9.3	▲ 39.0	▲ 33.4
軽乗用車	▲ 20.9	▲ 36.7	▲ 36.7
全国	▲ 2.5	▲ 34.3	▲ 32.3

観光動向

9月の延べ宿泊者数は、前年同月比21.6%減の453千人泊となり、6カ月ぶりに前年を下回った。

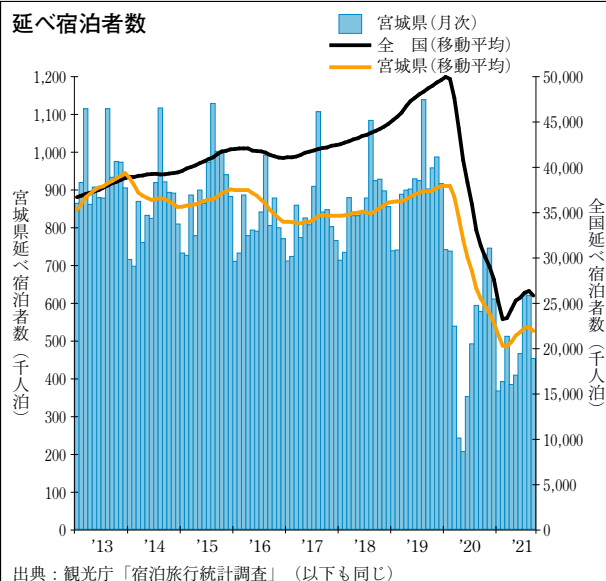
居住地別にみると、県内宿泊客は同21.4%減の163千人泊と前月に引続き前年を下回っており、県外宿泊客は同22.7%減の276千人泊と6カ月ぶりに前年を下回った。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同18.2%減の2千人泊となり、6カ月ぶりに前年を下回った。

8月下旬以降の感染急拡大が足かせとなり、全体では2019年同月比49.8%減、県外客では同52.8%減、県内客も前月(8月)の同13.0%減から当月は31.7%減へと減少幅が拡大しました。



延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(以下も同じ)

延べ宿泊者数(居住地別)

(千人泊)

	2021年7月	8月	9月
宮城県	626	620	453
うち県内客	224	243	163
うち県外客	382	351	276
うち外国人	12	7	2
全国	29,907	30,976	22,427
うち外国人	750	587	274

延べ宿泊者数(居住地別)

(前年比、%)

	2021年7月	8月	9月
宮城県	27.2	4.4	▲ 21.6
うち県内客	24.1	▲ 0.1	▲ 21.4
うち県外客	28.0	3.1	▲ 22.7
うち外国人	5.8倍	3.2倍	▲ 18.2
全国	27.9	8.3	▲ 21.4
うち外国人	3.2倍	2.3倍	21.4

水産動向

10月の主要4漁港(塩釜、石巻、気仙沼、女川)における水揚げは、数量が前年同月比15.2%減の16千トン、金額が同14.8%減の41億円となり、数量は4カ月ぶり、金額は5カ月ぶりに前年を下回った。

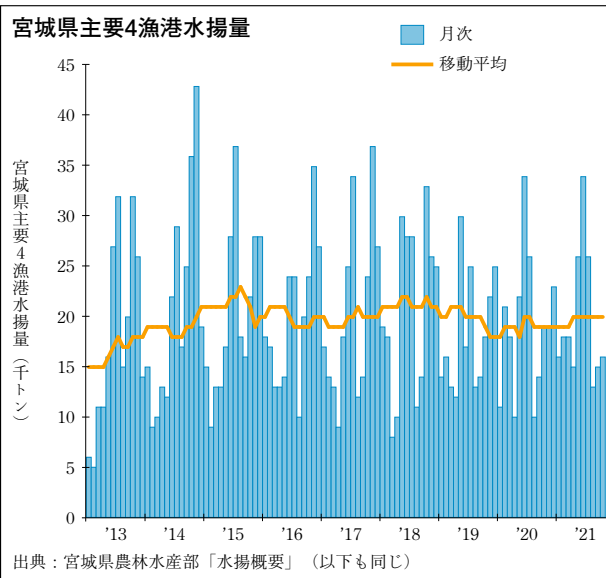
魚種別にみると、数量、金額ともサンマなどが減少した。

漁港別にみると、数量、金額とも塩釜が前年を上回ったが、石巻、気仙沼、女川が前年を下回った。

気仙沼では生鮮カツオ水揚げ高日本一の連続記録を25年に伸ばす一方、サンマは記録的な不漁だった前年をさらに下回ることが確実な状況です。



宮城県主要4漁港水揚げ



出典：宮城県農林水産部「水揚げ概要」(以下も同じ)

主要漁港水揚げ量

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
合計	23.9	6.8	▲ 15.2
塩釜	▲ 46.5	2.9倍	39.3
石巻	30.1	10.6	▲ 16.0
気仙沼	34.4	19.5	▲ 4.8
女川	▲ 22.6	▲ 82.4	▲ 48.5

主要漁港水揚げ金額

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
合計	5.0	33.6	▲ 14.8
塩釜	▲ 33.4	54.0	33.1
石巻	54.1	33.0	▲ 21.6
気仙沼	11.8	37.4	▲ 10.9
女川	▲ 30.8	▲ 49.8	▲ 58.8

貿易動向

10月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比50.7%増の225億円、輸入が同41.4%増の798億円となった。

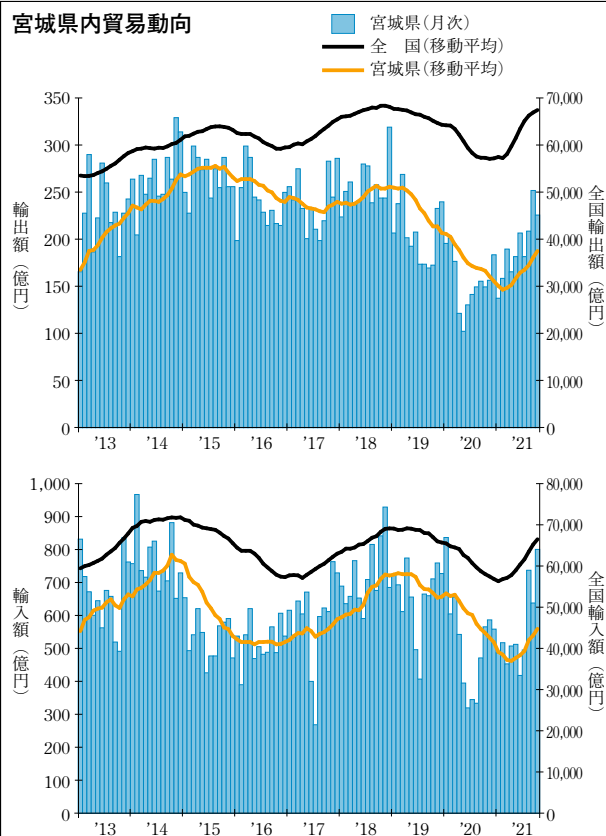
輸出はゴム製品が増加したことなどから8カ月連続して前年を上回っている。一方、輸入は原油・粗油が増加したことなどから6カ月連続して前年を上回っている。

輸出額・輸入額

(前年比、%)

		2021年8月	9月	10月
宮城県	輸出	39.1	61.8	50.7
	輸入	2.2倍	35.3	41.4
全 国	輸出	26.2	13.0	9.4
	輸入	44.5	38.2	26.7

宮城県内貿易動向



出典：横浜税関「横浜税関管内貿易速報」（以下も同じ）

物価動向

10月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

は、前年同月比0.4%上昇の100.2となり4カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「光熱・水道」「教養娯楽」などが上昇した。

企業物価・輸入物価の高騰に比べれば消費者物価の上昇幅は限定的ですが、エネルギー関係（109.2）や生鮮食品除く食料（100.3）など生活必需的な財・サービス価格で高止まりしており、みかけの指数水準や上昇率以上に家計部門への心理的影響がみられそうです。



消費者物価指数（費目別）

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
生鮮食品を除く食料	▲ 0.5	0.4	▲ 0.2
住居	1.8	2.1	2.1
光熱・水道	8.0	3.1	6.4
家具・家事用品	▲ 0.5	▲ 1.7	▲ 0.3
被服および履物	1.2	1.3	▲ 0.4
保健医療	0.2	1.5	1.2
交通・通信	▲ 7.1	▲ 6.9	▲ 8.0
教育	2.6	2.6	2.6
教養娯楽	4.6	4.1	4.6
諸雑費	1.2	0.7	0.8

仙台市消費者物価指数



注）生鮮食品除く総合

出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

(前年比、%)

	2021年8月	9月	10月
仙台市	0.6	0.4	0.4
全国	0.0	0.1	0.1

雇用動向

雇用情勢は弱含みであるものの、持ち直しに向けた動きとなっている。

10月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求職者数が増加したことなどから、前月比0.01ポイント低下の1.35倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べて医療、福祉などが増加した。

有効求人倍率（原数値）を職業安定所別に見ると、築館（2.50倍）が2倍を上回り、石巻、大和（ともに1.62倍）などが1倍を上回っている一方、大河原（0.77倍）、塩釜（0.85倍）などでは1倍を下回っている。

経済活動の本格的再開や海外の旺盛な半導体需要などで持ち直しの動きにあった労働需要もやや足踏みが見られ、コロナ禍以前に人手不足だった業種（医療福祉、飲食サービス、運輸など）では労働供給とのミスマッチ問題が再燃しつつあります。



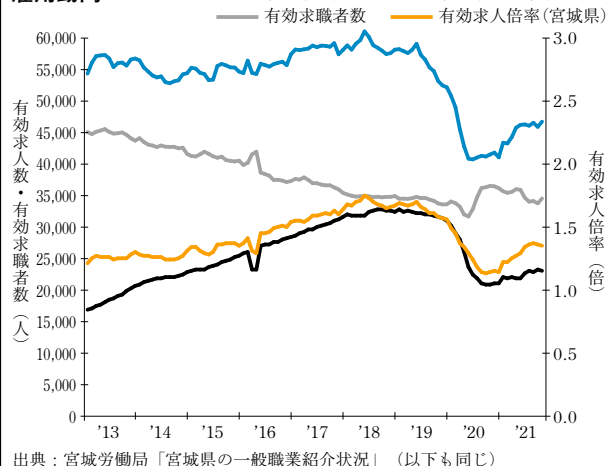
有効求人倍率等

(倍、%)

	2021年8月	9月	10月
有効求人倍率(宮城県)	1.37	1.36	1.35
(全国)	1.14	1.16	1.15
新規求人数(前年比)(宮城県)	12.5	7.3	12.9

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

雇用動向



出典：宮城労働局「宮城県の一般職業紹介状況」（以下も同じ）

職業安定所別有効求人倍率

(原数値、倍)

	2021年8月	9月	10月
気仙沼	1.51	1.59	1.54
石巻	1.59	1.59	1.62
塩釜	0.81	0.81	0.85
仙台	1.42	1.47	1.52
大和	1.49	1.47	1.62
古川	1.22	1.24	1.18
築館	2.16	2.23	2.50
迫	0.91	0.92	0.93
大河原	0.86	0.82	0.77
白石	1.20	1.23	1.20

倒産動向

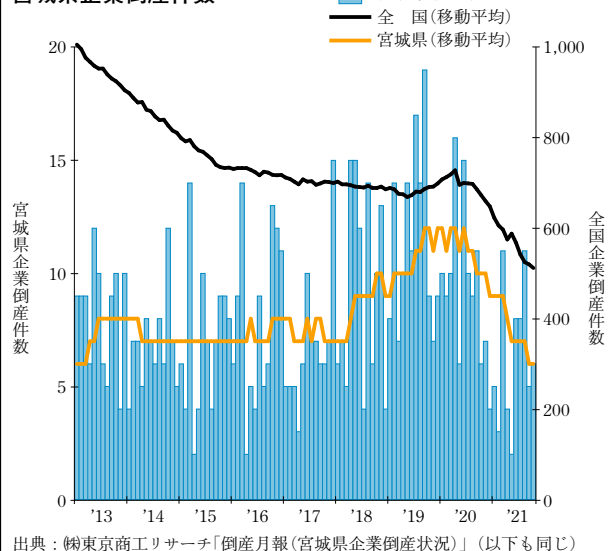
10月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比横ばいの6件、負債額では同92.2%増の12億円となった。

倒産企業を業種別にみると、サービス業他が3件などとなっている。

主因別では、販売不振が4件などとなっている。

地域別では、仙台市が3件などとなっている。

宮城県企業倒産件数



出典：株式会社東証エリサーチ「倒産月報(宮城県企業倒産状況)」(以下も同じ)

企業倒産件数・負債額

(件、百万円)

		2021年8月	9月	10月
宮城県	件数	11	5	6
	負債額	602	305	1,228
全国	件数	466	505	525
	負債額	90,973	90,860	98,464

企業倒産件数・負債額

(前年比、%)

		2021年8月	9月	10月
宮城県	件数	22.2	▲54.5	0.0
	負債額	▲70.6	▲63.5	92.2
全国	件数	▲30.1	▲10.6	▲15.9
	負債額	25.6	28.4	25.7

人口動向

11月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比1万2,346人減の228万8,887人となり、7カ月連続して前年を下回っている。

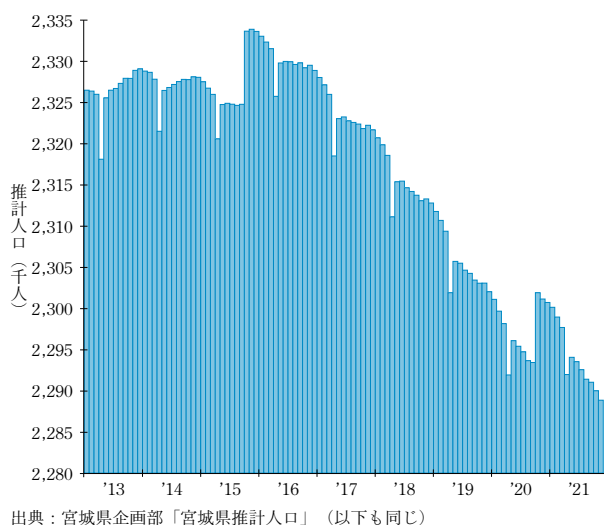
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万1,906人減、社会増減は440人減となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、仙台市（327人増）、大河原町（79人増）など3市町、減少したのは石巻市（2,069人減）、大崎市（1,386人減）など32市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では5万7,966人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（5万325人増）、名取市（5,032人増）など7市町村では増加したが、石巻市（2万2,441人減）、気仙沼市（1万3,304人減）など28市町では減少している。

宮城県人口動向



宮城県人口

(人)

	2021年9月	10月	11月
総人口	2,291,075	2,290,036	2,288,887
自然増減	▲ 901	▲ 862	▲ 950
社会増減	528	▲ 177	▲ 199

注）総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向（推計人口）

(人)

	2011年3月 ①	2020年11月 ②	2021年11月 ③	前年比 ③－②	震災前比 ③－①		2011年3月 ①	2020年11月 ②	2021年11月 ③	前年比 ③－②	震災前比 ③－①
宮 城 県	2,346,853	2,301,233	2,288,887	▲ 12,346	▲ 57,966	村 田 町	11,939	10,671	10,471	▲ 200	▲ 1,468
仙 台 市	1,046,737	1,096,735	1,097,062	327	50,325	柴 田 町	39,243	38,303	38,055	▲ 248	▲ 1,188
石 巻 市	160,394	140,022	137,953	▲ 2,069	▲ 22,441	川 崎 町	9,919	8,351	8,212	▲ 139	▲ 1,707
塩 釜 市	56,221	52,121	51,706	▲ 415	▲ 4,515	丸 森 町	15,362	12,221	11,835	▲ 386	▲ 3,527
気仙沼市	73,154	61,081	59,850	▲ 1,231	▲ 13,304	亘 理 町	34,795	33,089	33,070	▲ 19	▲ 1,725
白 石 市	37,273	32,744	32,180	▲ 564	▲ 5,093	山 元 町	16,608	12,038	11,929	▲ 109	▲ 4,679
名 取 市	73,603	78,766	78,635	▲ 131	5,032	松 島 町	15,014	13,312	13,132	▲ 180	▲ 1,882
角 田 市	31,188	27,929	27,483	▲ 446	▲ 3,705	七ヶ浜町	20,353	18,110	17,873	▲ 237	▲ 2,480
多賀城市	62,990	62,805	62,621	▲ 184	▲ 369	利 府 町	34,279	35,162	35,240	78	961
岩 沼 市	44,160	44,040	43,934	▲ 106	▲ 226	大 和 町	25,366	28,829	28,707	▲ 122	3,341
登 米 市	83,691	75,979	74,873	▲ 1,106	▲ 8,818	大 郷 町	8,871	7,794	7,716	▲ 78	▲ 1,155
栗 原 市	74,474	64,539	63,289	▲ 1,250	▲ 11,185	大 衡 村	5,361	5,838	5,736	▲ 102	375
東松島市	42,840	39,089	38,866	▲ 223	▲ 3,974	色 麻 町	7,406	6,690	6,552	▲ 138	▲ 854
大 崎 市	134,950	127,262	125,876	▲ 1,386	▲ 9,074	加 美 町	25,421	21,919	21,455	▲ 464	▲ 3,966
富 谷 市	47,501	51,626	51,580	▲ 46	4,079	涌 谷 町	17,399	15,366	15,020	▲ 346	▲ 2,379
蔵 王 町	12,847	11,399	11,210	▲ 189	▲ 1,637	美 里 町	25,055	23,988	23,624	▲ 364	▲ 1,431
七ヶ宿町	1,664	1,262	1,222	▲ 40	▲ 442	女 川 町	9,932	6,421	6,327	▲ 94	▲ 3,605
大河原町	23,465	23,527	23,606	79	141	南三陸町	17,378	12,205	11,987	▲ 218	▲ 5,391

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数＝出生者数－死亡者数 社会増減数＝転入者数－転出者数

主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77 B I (2015年 =100)	景気動向指数(CI) (2015年=100)			鉱 工 業 生 産 指 数 (2015年=100、季節調整値)								
				先行系列	一致系列		宮城県	東 北	全 国	前期(月)比 (%)			前年比 (%)		
					宮城県	全国				宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北
2019年	2,269	991	101.4										- 4.9	- 3.9	- 3.0
2020年	2,260	1,002	99.5										- 6.6	- 6.5	- 10.4
2018年度	2,272	985	101.7										- 2.2	- 1.2	0.3
2019年度	2,260	993	101.0										- 4.1	- 3.1	- 3.8
2020年度	2,252	1,004	99.4										- 7.6	- 6.5	- 9.5
20年 7～9月	2,262	1,001	99.2				88.9	88.4	88.8	- 8.5	0.0	9.0	- 14.8	- 12.6	- 13.0
10～12月	2,260	1,002	99.1				97.2	94.4	93.9	9.3	6.8	5.7	- 5.4	- 2.3	- 3.5
21年 1～3月	2,252	1,004	99.8				97.5	99.3	96.6	0.3	5.2	2.9	- 4.7	0.2	- 1.0
4～6月	2,253	1,010	100.7				106.3	101.0	97.7	9.0	1.7	1.1	9.4	14.3	19.9
7～9月	2,251	1,011	100.8				110.3	105.2	94.1	3.8	4.2	- 3.7	20.6	18.8	5.8
2020年10月	2,261	1,001	98.9	94.0	88.5	78.9	98.2	93.4	93.5	6.2	2.5	2.1	- 1.3	- 1.8	- 3.4
11月	2,261	1,002	99.2	94.9	88.6	76.1	95.6	94.9	94.2	- 2.6	1.6	0.7	- 9.4	- 5.0	- 4.1
12月	2,260	1,002	99.1	97.4	89.1	78.0	97.7	95.0	94.0	2.2	0.1	- 0.2	- 5.4	0.2	- 2.9
2021年 1月	2,258	1,001	99.5	102.2	91.4	78.5	101.7	102.3	96.9	4.1	7.7	3.1	- 3.2	0.2	- 5.3
2月	2,257	1,002	99.6	101.0	90.0	78.3	95.9	99.0	95.6	- 5.7	- 3.2	- 1.3	- 9.3	- 1.4	- 2.0
3月	2,252	1,004	100.3	104.0	93.0	77.6	95.0	96.7	97.2	- 0.9	- 2.3	1.7	- 1.5	1.6	3.4
4月	2,254	1,009	100.7		95.0		103.2	100.7	100.0	8.6	4.1	2.9	3.2	6.2	15.8
5月	2,254	1,010	100.5		92.4		98.8	94.1	93.5	- 4.3	- 6.6	- 6.5	2.1	10.4	21.1
6月	2,253	1,010	100.9		94.4		116.9	108.1	99.6	18.3	14.9	6.5	23.4	26.7	23.0
7月	2,252	1,010	100.5		94.0		111.1	104.7	98.1	- 5.0	- 3.1	- 1.5	16.8	18.1	11.6
8月	2,252	1,010	101.0		91.0		112.4	107.5	94.6	1.2	2.7	- 3.6	31.9	25.7	8.8
9月	2,251	1,011	100.8		88.7		107.4	103.5	89.5	- 4.4	- 3.7	- 5.4	15.3	13.6	- 2.3
10月	2,250	1,011	100.3		89.9				90.5			1.1			- 4.7
資料出所	宮 城 県		当 社	内閣府・宮城県			経済産業省・東北経済産業局・宮城県								

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。

	新 設 住 宅 着 工 戸 数 (戸)														
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)											
				総戸数			持 家			貸 家			分 譲		
	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国
2019年	17,591	53,232	905,123	- 10.5	- 8.1	- 4.0	- 10.2	- 7.9	1.9	- 16.6	- 13.9	- 13.7	0.8	6.4	4.9
2020年	14,451	44,789	815,340	- 17.9	- 15.9	- 9.9	- 12.0	- 6.5	- 9.6	- 25.8	- 27.9	- 10.4	- 10.7	- 15.9	- 10.2
2018年度	19,694	57,824	952,936	- 7.0	- 3.5	0.7	- 8.3	- 1.4	2.0	- 3.6	- 7.1	- 4.9	- 10.4	2.8	7.5
2019年度	16,427	51,452	883,687	- 16.6	- 11.0	- 7.3	- 12.5	- 8.0	- 1.5	- 25.0	- 20.5	- 14.2	- 5.6	3.1	- 2.8
2020年度	14,661	44,359	812,164	- 10.8	- 13.8	- 8.1	- 7.6	- 7.0	- 7.1	- 16.6	- 23.8	- 9.4	- 4.8	- 12.6	- 7.9
20年 7～9月	3,655	11,671	209,531	- 17.0	- 15.8	- 10.1	- 7.9	- 1.3	- 9.9	- 22.6	- 27.2	- 9.7	- 16.1	- 25.8	- 11.7
10～12月	3,657	11,252	207,126	- 15.1	- 13.5	- 7.0	8.6	6.8	- 0.9	- 20.2	- 26.6	- 10.4	- 29.6	- 29.5	- 11.4
21年 1～3月	3,206	9,332	190,999	7.0	- 4.4	- 1.6	4.9	- 5.6	3.4	7.6	- 11.8	- 5.1	8.3	9.3	- 1.9
4～6月	3,876	12,256	221,011	- 6.4	1.3	8.1	12.9	9.5	11.7	10.1	8.3	10.0	- 37.8	- 21.4	2.1
7～9月	4,492	13,271	224,663	22.9	13.7	7.2	13.9	11.9	14.7	15.3	5.8	7.2	53.7	38.8	- 0.3
2020年10月	1,092	3,807	70,685	- 23.0	- 13.7	- 8.3	- 4.6	0.9	- 6.1	- 20.2	- 22.1	- 11.5	- 46.0	- 31.1	- 9.6
11月	1,453	4,039	70,798	- 10.0	- 9.5	- 3.7	25.1	18.1	1.5	- 5.4	- 26.5	- 8.1	- 41.6	- 27.8	- 6.1
12月	1,112	3,406	65,643	- 12.8	- 17.5	- 9.0	6.6	2.5	2.4	- 36.5	- 31.5	- 11.5	16.0	- 29.7	- 18.4
2021年 1月	1,022	2,858	58,448	11.1	2.3	- 3.1	28.2	9.8	6.4	13.5	- 1.4	- 18.0	- 12.3	3.1	6.9
2月	907	3,065	60,764	- 6.8	- 7.2	- 3.7	- 1.6	- 11.5	4.3	- 0.8	- 17.1	- 0.4	- 22.4	15.4	- 14.6
3月	1,277	3,409	71,787	15.8	- 6.9	1.5	- 8.8	- 10.3	0.1	11.1	- 15.2	2.6	44.4	9.6	2.8
4月	1,428	4,171	74,521	4.8	- 0.5	7.1	7.3	- 2.6	8.8	19.3	12.5	13.6	- 12.7	- 11.9	- 0.3
5月	1,170	3,708	70,178	- 8.9	8.3	9.9	24.5	21.2	16.2	- 19.6	- 6.3	4.3	- 24.0	0.9	8.4
6月	1,278	4,377	76,312	- 14.6	- 2.4	7.3	8.0	11.6	10.6	39.2	16.8	11.8	- 61.6	- 41.1	- 1.5
7月	1,435	4,410	77,182	19.2	12.5	9.9	8.2	14.4	14.8	- 3.0	- 4.5	5.5	81.2	40.2	11.0
8月	1,462	4,377	74,303	29.0	16.5	7.5	13.4	9.8	14.5	39.3	17.3	3.8	34.6	40.8	5.3
9月	1,595	4,484	73,178	21.0	12.3	4.3	20.3	11.5	14.9	11.3	4.4	12.8	43.9	35.3	- 14.9
10月	1,466	4,444	78,004	34.2	16.7	10.4	11.6	6.9	16.6	19.5	25.8	14.5	115.2	32.2	0.6
資料出所	国 土 交 通 省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公 共 工 事 請 負 金 額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2019年	5,159	20,772	148,384	- 10.0	0.2	6.6	858	43,581	- 7.4	- 7.5	1,757	95,684	- 6.6	- 1.9
2020年	5,159	23,135	153,967	0.001	11.4	3.8	783	39,637	- 8.7	- 9.1	1,904	86,624	8.4	- 9.3
2018年度	5,614	21,187	140,680	- 7.3	- 2.3	1.1	978	46,037	3.0	- 2.7	1,858	96,144	9.7	- 0.9
2019年度	5,090	20,524	150,254	- 9.3	- 3.1	6.8	789	43,019	- 19.3	- 6.6	1,817	94,844	- 2.2	- 1.4
2020年度	5,011	23,215	153,658	- 1.5	13.1	2.3	788	39,980	- 0.1	- 7.1	1,799	87,273	- 1.0	- 8.0
20年 7～9月	1,302	6,847	43,373	2.0	24.5	7.5	161	9,833	- 17.5	- 12.7	353	20,137	- 8.4	- 18.0
10～12月	1,057	4,998	29,585	5.1	17.3	- 3.4	147	9,679	- 19.8	- 8.1	303	21,217	- 24.1	- 10.0
21年 1～3月	1,208	4,358	27,969	- 10.9	1.9	- 1.1	161	9,839	3.0	3.6	290	22,115	- 26.6	3.0
4～6月	1,160	6,081	51,582	- 19.7	- 13.3	- 2.2	264	11,682	- 17.3	9.9	485	26,077	- 43.1	9.5
7～9月	757	4,075	38,156	- 41.9	- 40.5	- 12.0	199	9,576	23.3	- 2.6	456	20,713	29.1	2.9
2020年10月	487	2,401	13,426	14.5	45.6	- 0.4	42	3,294	- 32.0	- 2.8	103	6,904	- 21.6	- 10.4
11月	351	1,777	8,814	5.0	23.0	- 3.3	73	3,091	48.6	- 7.7	137	6,434	40.5	- 12.6
12月	219	820	7,345	- 10.9	- 29.6	- 8.6	32	3,294	- 56.0	- 13.2	63	7,878	- 63.1	- 7.3
2021年 1月	213	1,052	6,328	- 28.7	16.2	- 1.4	30	2,989	- 45.0	13.4	55	7,077	- 59.2	23.1
2月	352	1,027	6,485	- 20.5	- 17.0	- 7.3	30	3,081	- 20.4	- 9.2	58	7,809	- 48.0	7.7
3月	642	2,280	15,156	4.7	6.7	1.9	101	3,768	58.4	8.7	176	7,229	19.7	- 14.6
4月	410	2,395	20,940	- 39.4	- 22.5	- 9.2	129	3,683	46.8	4.8	211	7,545	1.4	- 1.0
5月	415	1,734	14,133	29.1	- 4.9	6.3	54	3,986	- 70.5	5.1	105	10,284	- 80.4	20.5
6月	335	1,951	16,508	- 25.1	- 7.0	0.7	81	4,013	66.8	20.8	170	8,249	52.9	7.8
7月	313	1,505	13,898	- 30.0	- 26.4	- 9.9	90	3,498	128.5	6.7	152	7,302	90.1	11.3
8月	227	1,232	11,575	- 40.6	- 43.7	- 11.0	32	2,772	- 60.1	- 15.0	60	6,795	- 65.1	9.0
9月	217	1,339	12,682	- 54.2	- 48.7	- 15.1	77	3,306	84.0	0.4	244	6,617	142.5	- 9.9
10月	244	1,055	10,767	- 49.9	- 56.1	- 19.8	31	4,900	- 26.5	48.8	47	12,340	- 54.8	78.7
資料出所	東日本建設業保証(宮城支店) 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国 土 交 通 省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動 指 数	宮 城 県 消費動向 指 数	百貨店・スーパー（販売額：右同）				コンビニエンスストア				家電大型専門店				ドラッグストア				ホームセンター			
			宮城県 (億円)	全 国 (億円)	前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）		前年比（％）							
					宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国						
2019年		105.0	4,064	193,962	- 1.2	- 1.1	0.04	1.7	2.9	3.5	7.9	5.6	- 2.2	- 0.3								
2020年		99.6	4,028	195,050	- 2.0	- 5.4	- 4.0	- 4.4	3.4	5.1	10.6	6.6	7.3	6.8								
2018年度		104.2	4,111	195,477	0.3	- 0.4	- 0.4	2.1	- 0.2	2.1	5.0	5.3	- 2.6	- 0.4								
2019年度		102.6	4,053	193,457	- 1.5	- 1.6	- 0.1	1.0	2.3	2.2	10.2	7.1	- 0.6	0.7								
2020年度		101.3	3,997	196,301	- 2.6	- 5.1	- 4.4	- 5.0	5.0	8.4	6.8	3.2	8.2	6.7								
20年 7～9月	93.0	105.8	1,000	49,481	- 3.5	- 5.8	- 4.7	- 5.6	- 7.6	- 4.6	6.8	1.8	3.7	4.0								
10～12月	95.4	98.6	1,084	54,120	1.7	- 1.2	- 3.8	- 3.2	17.1	21.6	7.9	6.3	5.8	8.1								
21年 1～3月	92.5	105.3	969	47,953	- 4.0	- 2.1	- 2.0	- 2.8	5.0	10.9	0.2	- 2.8	7.2	3.5								
4～6月	91.3	107.5	969	47,356	2.6	5.8	3.2	5.0	2.3	- 4.1	3.2	- 0.1	- 3.3	- 4.5								
7～9月	90.7	105.2	974	48,779	- 2.6	- 1.4	1.0	2.0	- 3.7	- 8.5	5.3	1.9	- 2.5	- 6.8								
2020年10月	95.5	97.3	329	16,303	5.9	4.0	- 4.2	- 3.3	28.0	29.0	3.6	7.2	5.9	9.7								
11月	95.8	99.2	340	16,781	- 0.0	- 3.2	- 3.9	- 2.4	19.8	25.3	13.3	7.0	3.9	7.3								
12月	94.9	99.4	415	21,036	- 0.1	- 3.3	- 3.3	- 3.8	8.3	14.7	7.3	5.0	7.4	7.6								
2021年 1月	91.2	100.0	342	16,284	- 3.5	- 5.8	- 2.5	- 4.4	- 1.5	11.4	6.7	3.0	11.3	10.7								
2月	92.2	106.1	299	14,969	- 6.2	- 3.3	- 5.2	- 6.6	8.5	7.2	- 4.1	- 8.5	4.7	- 0.1								
3月	94.1	109.9	328	16,701	- 2.4	2.8	1.5	2.5	10.8	13.6	- 1.6	- 2.4	5.8	0.4								
4月	92.7	106.9	318	15,526	8.6	15.7	5.5	8.2	26.0	14.5	1.4	- 2.8	4.7	1.6								
5月	89.5	111.8	324	15,410	3.4	6.0	4.2	5.3	8.3	0.7	4.8	1.9	- 3.3	- 4.7								
6月	91.8	103.9	327	16,420	- 3.4	- 2.2	0.1	1.7	- 17.7	- 19.9	3.4	0.8	- 10.7	- 10.1								
7月	91.6	99.4	341	17,137	0.4	1.3	4.9	6.1	5.3	- 2.9	5.4	2.2	1.5	- 2.4								
8月	89.8	109.7	326	16,079	- 4.9	- 4.8	- 2.2	- 1.2	- 12.5	- 18.3	4.8	0.5	- 9.9	- 14.0								
9月	90.7	106.7	307	15,563	- 3.2	- 0.7	0.3	1.1	- 3.8	- 3.3	5.6	3.2	2.1	- 3.2								
10月	94.6	104.1	327	16,518	- 0.8	1.3	- 0.4	- 0.2	4.9	1.9	5.9	4.9	0.7	0.4								
資料出所	日本銀行	当 社	経 済 産 業 省																			

注) ①消費活動指数は2015年を100とした季節調整値、宮城県消費動向指数は2015年を100とした季節調整値。

②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗 用 車 新 車 販 売 台 数						延べ宿泊者数 (千人泊)				外国人延べ宿泊者数 (千人泊)			
	宮城県 (台)	東 北 (台)	全 国 (千台)	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2019年	82,304	319,867	4,296	- 0.7	- 1.5	- 2.0	10,934	595,921	5.1	10.8	563	115,656	40.0	22.7
2020年	72,836	281,233	3,804	- 11.5	- 12.1	- 11.5	6,571	331,654	- 39.9	- 44.3	131	20,345	- 76.7	- 82.4
2018年度	82,674	323,364	4,358	0.8	- 0.1	0.3	10,446	552,864	4.3	7.4	439	100,805	52.0	21.8
2019年度	80,083	308,970	4,167	- 3.1	- 4.5	- 4.4	10,584	572,180	1.3	3.5	557	105,351	26.8	4.5
2020年度	72,701	282,620	3,852	- 9.2	- 8.5	- 7.6	5,822	280,240	- 45.0	- 51.0	38	3,579	- 93.3	- 96.6
20年 7～9月	18,221	73,115	991	- 13.2	- 12.8	- 14.1	1,664	80,539	- 43.9	- 50.8	7	710	- 94.9	- 97.5
10～12月	18,440	70,342	990	6.0	8.8	15.3	2,087	101,971	- 27.1	- 30.6	13	1,323	- 92.5	- 95.4
21年 1～3月	22,635	86,720	1,195	- 0.6	1.6	4.2	1,271	62,216	- 37.1	- 45.2	13	929	- 88.2	- 94.8
4～6月	15,007	60,380	845	12.0	15.1	25.0	1,258	62,515	57.2	76.0	14	712	178.0	15.2
7～9月	14,852	58,589	829	- 18.5	- 19.9	- 16.4	1,699	83,310	2.1	3.4	22	1,612	211.1	127.2
2020年10月	6,479	25,218	339	25.0	27.3	30.8	730	34,769	- 23.9	- 30.5	2	302	- 96.5	- 97.1
11月	6,226	24,264	336	- 7.7	- 1.9	6.7	746	37,155	- 24.5	- 25.2	6	471	- 89.7	- 94.8
12月	5,735	20,860	314	4.9	3.7	10.8	611	30,047	- 33.4	- 36.2	5	550	- 90.1	- 94.0
2021年 1月	6,149	22,024	324	0.2	3.4	7.7	367	17,289	- 50.6	- 63.2	7	458	- 87.9	- 95.8
2月	6,598	24,790	361	- 4.6	- 3.6	- 0.1	392	17,634	- 46.9	- 56.8	2	207	- 95.3	- 96.2
3月	9,888	39,906	510	1.8	4.2	5.3	512	27,293	- 5.0	5.6	4	264	- 51.0	- 79.5
4月	5,253	21,080	288	19.1	22.1	31.6	384	22,444	58.4	107.7	3	225	71.5	- 9.3
5月	4,559	18,782	261	31.9	41.4	50.0	409	20,474	98.4	129.4	6	242	310.9	42.5
6月	5,195	20,518	296	- 6.2	- 6.3	4.5	466	19,597	32.3	24.2	4	245	181.5	22.2
7月	5,487	21,785	309	- 9.7	- 11.4	- 6.5	626	29,907	27.2	27.9	12	750	484.9	222.7
8月	4,647	18,443	263	- 6.4	- 6.6	- 2.5	620	30,976	4.4	8.3	7	587	216.2	133.8
9月	4,718	18,361	257	- 34.3	- 36.2	- 34.3	453	22,427	- 21.6	- 21.4	2	274	- 18.2	21.4
10月	4,447	16,920	230	- 31.4	- 32.9	- 32.3								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観 光 庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。

②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完 全 失 業 者		新 規 求 人 倍 率			有 効 求 人 倍 率			企 業 物 価 指 数		消 費 者 物 価 指 数 (2020年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	2015年 = 100	前年比 (%)	仙台市	全 国	前年比 (%)	
													仙台市	全 国
2019年	162	2.4	2.35	2.02	2.42	1.63	1.47	1.60	101.5	0.2	100.1	100.2	0.7	0.6
2020年	191	2.8	1.94	1.79	1.95	1.26	1.17	1.18	100.3	- 1.2	100.0	100.0	- 0.1	- 0.2
2018年度	166	2.4	2.41	2.11	2.42	1.69	1.53	1.62	101.5	2.2	99.6	99.7	0.9	0.8
2019年度	162	2.4	2.26	2.00	2.35	1.57	1.43	1.55	101.6	0.1	100.2	100.3	0.6	0.6
2020年度	199	2.9	1.92	1.79	1.90	1.20	1.13	1.10	100.2	- 1.4	99.8	99.9	- 0.3	- 0.4
20年 7～9月	202	3.0	1.84	1.74	1.83	1.15	1.10	1.06	100.2	- 0.8	99.6	99.8	- 0.4	- 0.3
10～12月	210	3.0	1.95	1.85	2.00	1.14	1.10	1.05	99.9	- 2.2	99.6	99.6	- 0.8	- 0.9
21年 1～3月	195	2.8	1.98	1.88	1.97	1.23	1.16	1.10	101.5	- 0.3	99.9	99.9	- 0.7	- 0.5
4～6月	200	2.9	2.13	1.98	2.00	1.30	1.24	1.10	104.0	4.6	99.7	99.4	- 0.6	- 0.6
7～9月	190	2.8	2.17	2.05	2.02	1.36	1.32	1.15	106.2	6.0	100.0	99.8	0.4	- 0.03
2020年10月	215	3.1	1.88	1.80	1.84	1.14	1.10	1.04	99.8	- 2.2	99.8	99.7	- 0.5	- 0.7
11月	205	3.0	1.96	1.86	2.04	1.15	1.10	1.05	99.7	- 2.4	99.7	99.6	- 0.5	- 0.9
12月	210	3.0	2.01	1.90	2.11	1.14	1.11	1.05	100.2	- 2.1	99.2	99.6	- 1.0	- 1.0
2021年 1月	203	2.9	2.05	1.95	2.03	1.22	1.15	1.10	100.8	- 1.5	99.8	99.8	- 0.7	- 0.7
2月	203	2.9	1.89	1.81	1.88	1.22	1.15	1.09	101.3	- 0.6	99.7	99.9	- 0.8	- 0.5
3月	180	2.6	2.01	1.87	1.99	1.25	1.19	1.10	102.3	1.2	100.1	100.1	- 0.6	- 0.3
4月	194	2.8	2.10	1.84	1.82	1.27	1.21	1.09	103.2	3.7	99.6	99.3	- 0.9	- 0.9
5月	204	3.0	2.14	2.02	2.09	1.29	1.24	1.09	103.9	4.9	99.8	99.5	- 0.7	- 0.6
6月	202	2.9	2.16	2.08	2.08	1.34	1.27	1.13	104.8	5.2	99.7	99.5	- 0.2	- 0.5
7月	190	2.8	2.20	2.14	1.98	1.36	1.32	1.15	106.0	5.8	100.0	99.8	0.3	- 0.2
8月	191	2.8	2.19	1.95	1.97	1.37	1.32	1.14	106.2	5.9	99.9	99.8	0.6	0.0
9月	189	2.8	2.12	2.05	2.10	1.36	1.32	1.16	106.5	6.4	100.2	99.8	0.4	0.1
10月	182	2.7	2.29	2.05	2.08	1.35	1.30	1.15	107.8	8.0	100.2	99.9	0.4	0.1
資料出所	総務省		厚 生 労 働 省						日 本 銀 行		総 務 省 ・ 宮 城 県			

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。

③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

	宮 城 県 主 要 4 漁 港 水 揚								宮 城 県 貿 易			
	数 量						金 額		輸 出		輸 入	
	水揚数量 (千トン)	前 年 比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
		塩 釜	石 巻	気仙沼	女 川							
2019年	219	- 12.2	5.4	- 6.0	- 21.1	- 17.7	481	- 14.1	2,472	- 19.4	7,883	- 8.7
2020年	229	4.5	- 25.4	1.1	8.9	22.1	476	- 0.9	1,859	- 24.8	6,188	- 21.5
2018年度	248	0.4	- 23.8	- 10.2	10.6	28.7	558	- 5.6	3,045	7.4	8,671	19.9
2019年度	227	- 8.5	6.2	0.4	- 19.6	- 14.3	473	- 15.3	2,332	- 23.4	7,931	- 8.5
2020年度	231	1.8	- 25.0	- 1.3	4.6	17.3	474	0.1	1,770	- 24.1	5,562	- 29.9
20年 7～9月	50	- 3.3	- 45.9	12.2	- 13.3	48.1	120	- 16.9	446	- 13.6	1,147	- 33.6
10～12月	61	- 6.4	- 14.6	- 2.2	- 15.8	9.9	151	3.4	488	- 24.1	1,707	- 22.1
21年 1～3月	52	2.8	- 6.3	1.3	- 23.7	26.9	69	- 4.1	484	- 15.4	1,453	- 30.5
4～6月	75	11.7	6.1	9.8	- 3.3	37.6	141	5.8	553	56.5	1,433	14.3
7～9月	54	7.6	18.7	- 16.1	38.7	- 42.5	148	23.3	639	43.5	1,865	62.5
2020年10月	19	1.5	- 42.7	9.4	- 17.0	114.1	48	- 2.5	149	- 13.3	564	- 20.4
11月	19	- 11.6	- 26.4	- 6.7	- 15.7	- 4.5	59	9.7	156	- 32.6	585	- 22.7
12月	23	- 7.8	16.2	- 4.9	- 13.9	- 22.9	44	2.1	183	- 23.7	557	- 23.2
2021年 1月	16	41.6	52.1	38.7	- 4.7	129.9	24	- 0.3	137	- 29.7	486	- 41.8
2月	18	- 17.3	- 39.8	- 12.7	- 41.8	6.3	22	- 18.3	158	- 21.5	516	- 14.4
3月	18	1.8	2.7	- 8.4	- 11.3	15.8	23	9.1	189	7.3	452	- 30.9
4月	15	43.5	13.5	36.6	12.9	67.3	25	26.9	165	37.1	506	- 6.5
5月	26	14.9	- 8.8	32.7	- 12.9	20.1	42	- 17.1	181	77.6	511	29.6
6月	34	- 0.1	19.4	- 10.8	0.3	39.1	74	17.7	206	58.1	417	30.5
7月	26	1.6	- 9.0	- 33.3	57.7	- 16.7	65	28.0	181	28.1	494	43.5
8月	13	23.9	- 46.5	30.1	34.4	- 22.6	35	5.0	208	39.1	735	120.6
9月	15	6.8	191.2	10.6	19.5	- 82.4	48	33.6	251	61.8	636	35.3
10月	16	- 15.2	39.3	- 16.0	- 4.8	- 48.5	41	- 14.8	225	50.7	798	41.4
資料出所	宮 城 県								横 浜 税 関			

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企 業 倒 産 (負債総額1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高	
	件数(件)	前 年 比 (%)			負債額(億円)	前 年 比 (%)			金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
	宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	宮城県	東 北	全 国				
2019年	139	25.2	13.1	1.8	276	87.5	22.9	- 4.2	104,316	1.4	69,470	2.2
2020年	113	- 18.7	- 12.3	- 7.3	234	- 15.2	- 27.1	- 14.3	112,199	7.6	71,446	2.8
2018年度	122	43.5	9.3	- 3.1	194	24.3	4.8	- 47.5	105,156	0.1	68,953	3.4
2019年度	139	13.9	18.4	6.4	369	90.0	25.8	- 21.9	106,597	1.4	69,479	0.8
2020年度	103	- 25.9	- 31.0	- 17.0	90	- 75.6	- 58.6	- 4.5	115,043	7.9	71,709	3.2
20年 7～9月	30	- 40.0	- 40.2	- 7.4	35	- 71.4	- 47.8	- 16.9	110,817	7.5	70,603	2.4
10～12月	17	- 32.0	- 26.0	- 20.8	14	- 65.1	- 46.9	- 13.3	112,199	7.6	71,446	2.8
21年 1～3月	19	- 34.5	- 50.0	- 28.2	13	- 91.8	- 74.4	- 3.9	115,043	7.9	71,709	3.2
4～6月	14	- 62.2	- 46.8	- 18.9	11	- 61.8	- 48.6	- 9.5	116,204	3.5	71,880	2.3
7～9月	24	- 20.0	- 17.1	- 28.4	122	252.7	113.1	3.8	114,126	3.0	72,218	2.3
2020年10月	6	- 33.3	- 24.3	- 20.0	6	- 59.6	- 45.7	- 11.6	111,618	8.1	70,693	2.7
11月	7	0.0	4.5	- 21.8	7	- 55.2	- 45.6	- 16.6	111,767	7.5	71,079	2.9
12月	4	- 55.6	- 45.9	- 20.7	1	- 90.7	- 48.8	- 11.7	112,199	7.6	71,446	2.8
2021年 1月	5	- 50.0	- 63.8	- 38.7	6	- 95.8	- 93.4	- 34.8	112,361	7.9	71,199	2.7
2月	3	- 66.7	- 57.7	- 31.5	1	- 95.6	2.4	- 5.3	113,225	7.9	71,214	2.9
3月	11	10.0	- 29.3	- 14.3	6	4.0	- 45.2	33.5	115,043	7.9	71,709	3.2
4月	4	- 75.0	- 73.8	- 35.8	5	- 49.3	- 32.1	- 42.0	115,449	7.8	71,633	2.8
5月	2	- 66.7	- 6.7	50.3	1	- 84.3	- 62.1	107.4	115,900	3.7	71,657	2.2
6月	8	- 46.7	- 32.4	- 30.6	5	- 61.9	- 56.2	- 46.8	116,204	3.5	71,880	2.3
7月	8	- 20.0	- 23.1	- 39.7	113	1,851.7	300.3	- 29.1	116,211	4.1	72,075	2.3
8月	11	22.2	- 12.9	- 30.1	6	- 70.6	- 2.2	25.6	114,874	2.8	71,840	2.1
9月	5	- 54.5	- 15.8	- 10.6	3	- 63.5	61.1	28.4	114,126	3.0	72,218	2.3
10月	6	0.0	- 10.7	- 15.9	12	92.2	37.4	25.7	114,856	2.9	72,275	2.2
資料出所	株 東 京 商 工 リ サ ー チ								宮 城 県 銀 行 協 会			

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。 ②預金残高、貸出金残高は、全国銀行ベース（都銀等、信託、地銀、第二地銀）の数値。預金残高、貸出金残高の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌

(2021年11月分)

宮 城 県		東 北	
5日	大崎市は黒部市（富山県）と姉妹都市の提携に調印した。知名度ある峡谷・温泉、企業立地など共通点多く、今年度は物産フェアや図書館交流事業の開催を予定。	1日	浅野撚糸（岐阜県）は福島県双葉町で新工場の起工式を行った。約2万㎡の敷地に鉄骨2階建、床面積約6,300㎡の工場・店舗を建設。2024年4月稼働予定。
6日	気仙沼市は「気仙沼スローフェスタ2021」を開催した。“スローシティ”を掲げる同市が震災10年目に開催、NHK「おかえりモネ」のシンポジウムも開催。	4日	石油情報センターは1日現在のレギュラーガソリンの平均小売価格を発表した。東北（167.6円/ℓ）は前週比1.2円上昇し、7年3カ月ぶりの高値水準。
8日	県は第二仙台北部中核工業団地（大衡村）を追加造成すると発表した。団地内の未造成区画30haを開発費用約28億円で整備、2025年4月分譲開始予定。	7日	東北活性化研究センターは東北6県の10月の景気ウォッチャー調査結果を発表した。現状判断指数（51.9）は2カ月連続して改善、指数が50を超えたのは1年ぶり。
9日	「SENDAI光のページェント実行委員会」は今年度の開催概要を発表した。12月18日から14日間と前年より11日少なく点灯区間を狭め、点灯式はSNSで発信。	12日	東北運輸局は10月の東北管内の新車新規登録・届出台数を発表した。前年比▲30.9%と5カ月連続マイナス、10月単月としては統計開始（2002年）以降で最少。
12日	みやぎ森林・林業未来創造機構は「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」の開校（来春）前式典と県林業技術総合センター新本館（大衡村）の完成披露を行った。		青森銀行とみちのく銀行は2022年4月1日付で持ち株会社「プロクレアホールディング」を設立し傘下に入ること最終合意した。2024年4月に合併の方針。
15日	JR仙石線松島海岸駅の新駅舎の利用が開始した。鉄骨造3階建て延べ床面積670㎡。バリアフリー化を図り、12月1日に土産品店、カフェが開業予定。	18日	東北経済産業局は次世代放射光施設の産業利用促進に向けた検討委員会の設立を発表した。2023年度稼働予定の同施設の企業活用上の課題や支援策などを議論。
17日	石巻市で「全国鯨フォーラム」が開催された。同市では14年ぶり、水産業・自治体関係者270人が参加。翌日には10年8カ月ぶりに捕鯨船一般公開が再開。	22日	JR東日本は「オフィス新幹線」のサービスを開始した。東北・上越・北陸の各新幹線全列車の8号車でウェブ会議などリモートワークが追加料金なく利用可能。
19日	仙台ターミナルビルは「エスパル仙台Ⅱ」をリニューアルオープンした。ファッション・雑貨など計9店舗中、東北初の2店舗を含む5店舗が新規出店。		合同会社ねっか（福島県只見町）は香港向け輸出用の米焼酎を出荷した。銘柄名は「雪竜（スノードラゴン）」。
	県は水道事業「みやぎ型管理運営方式」に関する厚労相の許可を取得した。上下水道と工業用水の20年間の運営権を民間に一括売却、導入予定は来年4月。	25日	日銀仙台支店は東北の景気の基調判断を1年2カ月ぶりに上方修正した。個別項目では個人消費が「一部に持ち直しの動き」として1年2カ月ぶりに上方修正。

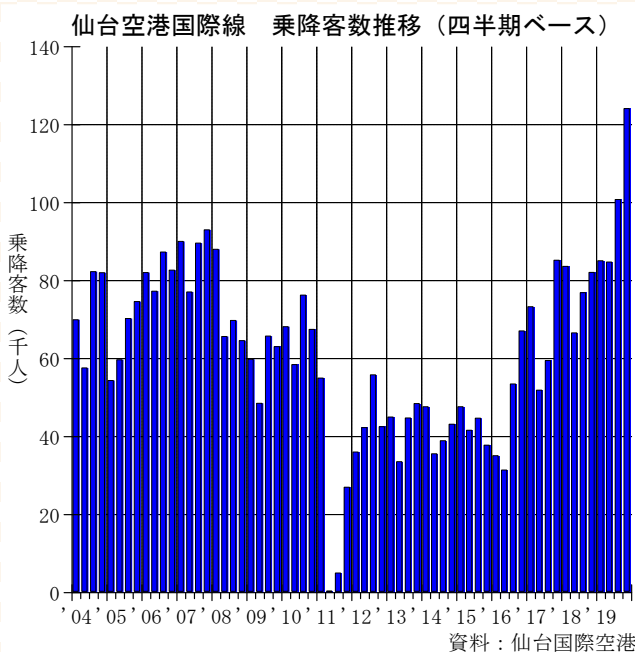
資料：河北新報ほか

2021年の宮城県内経済にとって特徴的な出来事・動きを「十大ニュース」として選び、統計データなどを交えて振り返ります。

- 仙台空港運用 24 時間化の覚書締結（2 月）
- 三陸沿岸道（県内）全線開通（3 月）※12 月には（仙台市－八戸市）全線開通
- 東日本大震災 10 年（県の震災復興計画終了）（3 月）
- （新型コロナ関連）まん延防止等重点措置の全国初適用（4 月）
- NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」放映・県内舞台は 17 年ぶり（5～10 月）
- 東京五輪（復興五輪）の開催（7 月）
- 仙台七夕まつり 2 年ぶりの開催（8 月）
- 乗用車新車販売台数 平成以降の月別最少を連続更新（6～10 月）
- ガソリン・灯油価格 7 年ぶりの高値（11 月）
- 県内企業倒産件数 過去 3 番目の少なさ（11 月までの累計）

1. 仙台空港運用 24 時間化（2 月 10 日）

宮城県は名取・岩沼両市と仙台空港の運用 24 時間化に向けた覚書を締結しました。仙台空港は 2016 年 7 月に国管理空港として全国初の民営化を実現して以降、LCC 等の新規就航や増便などにより国際線の乗降客数が増加基調で推移し、コロナ禍直前には過去最高を更新していました。海外渡航制限の長期化も予想されますが、運用 24 時間化に伴い航空路線の誘致などで柔軟性が増すことなどから、感染終息後のインバウンド推進等、交流人口拡大に弾みをつけることが期待されます。



仙台市からの所要時間

	開通後	短縮時間(注)
気仙沼市	1時間59分	51分
宮古市	3時間29分	1時間59分
八戸市	5時間13分	3時間22分

注:震災前（2010年）との比較

資料：東北地方整備局

2. 三陸沿岸道県内全線開通（3 月 6 日）

復興道路として整備の進められてきた三陸沿岸道路（仙台市－八戸市）のうち、県内全区間が気仙沼湾横断橋完成により開通しました。これにより物流や観光などの活性化が期待されますが、仙台市からの日帰り圏内拡大により、宿泊需要減少や拠点統合など「ストロー効果」が生じる懸念もあり、地域で連携した取組が求められます。

3. 東日本大震災 10 年（3 月 11 日）

国内史上最大の M9.0 を観測した東日本大震災から 10 年を迎え、「宮城県震災復興計画」が 3 月末で終了しました。この間、復旧・復興は着実に進展し、ハード面の復旧・復興はほぼ終了し、経済活動は震災前を上回る水準まで回復したと言えます。一方で、被災地の沿岸部では基幹産業の水産加工業が震災前の水準には戻らず、海洋環境の変化による不漁や復興需要の反動、新型コロナウイルス感染症の影響など厳しい状況が続いています。復興インフラを活かして交流人口を誘引するなど、基盤産業の創出が 11 年目以降の課題と言えます。

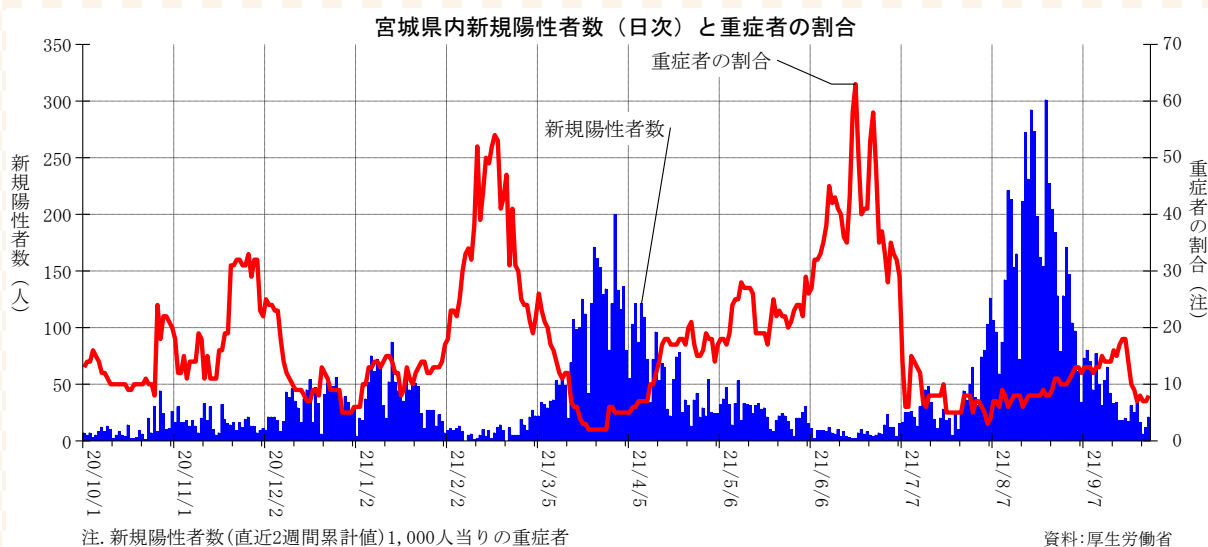
宮城県の主要経済指標の震災前比較

	県内総生産 (億円)	県民所得 (億円)	製造業 出荷額等 (億円)	(うち水産 加工業) (億円)	観光客 入込数 (万人)	雇用保険 被保険者数 (人)	納税義務者 1人当り所得金額 (万円)
震災前	78,800 (‘10年度)	56,075 (‘10年度)	35,689 (‘10年)	2,582 (‘10年)	6,129 (‘10年)	642,504 (‘11年2月)	288 (‘10年)
復興後 (直近)	94,334 (‘19年度)	67,817 (‘19年度)	45,336 (‘19年)	2,324 (‘19年)	6,796 (‘19年)	738,057 (‘21年10月)	304 (‘18年)
増減率	119.7%	120.9%	127.0%	90.0%	110.9%	114.9%	105.5%

資料：宮城県、宮城労働局、総務省

4. まん延防止等重点措置の全国初適用（4 月 5 日）

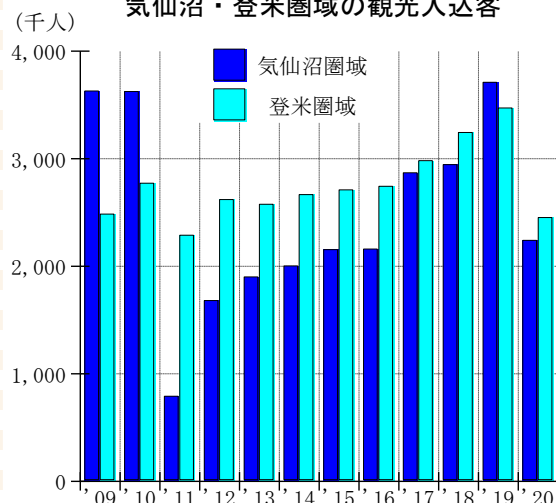
震災 10 年の節目以降、県内では新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が急増したため、政府は大阪府・兵庫県・宮城県の 1 府 2 県に「まん延防止等重点措置」を全国で初めて適用されました。重点措置は 5 月 5 日で解除されましたが、8 月には 2 度目の重点措置が発令、その 1 週間後には緊急事態宣言に切り替えられるなど、今年も大型連休や夏休みなどの行楽シーズンに強い制限措置が敷かれ、サービス消費などの需要蒸発に伴う関連産業の機会損失は膨らみました。しかし、ワクチン接種の普及につれて陽性者数に占める重症者数の割合は減少し、緊急事態宣言解除後の 10 月以降は新規陽性者数も極めて低い水準で推移し、感染はいったん収束に向かいました。



5. NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」放映・県内舞台は17年ぶり（5月～10月）

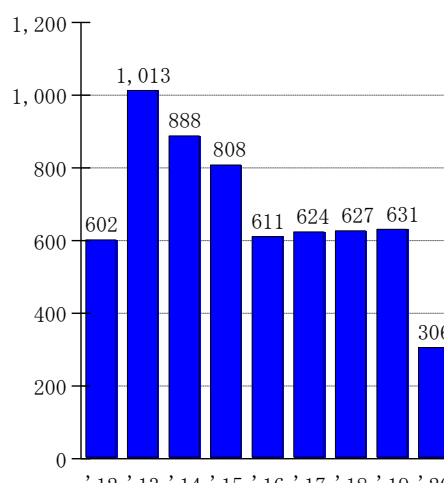
NHK 連続テレビ小説「おかえりモネ」が、県内を舞台とした作品としては17年ぶり、東日本大震災の被災・復興をテーマにしたものとしては8年ぶりに放映されました。舞台となった気仙沼・登米地域は東日本大震災で大きく落ち込んだ観光入込客を着実に取り戻していましたが、放映期間中を通じて新型コロナウイルス感染症の影響により交流人口拡大に結びつけるのは難しい状況が続きました。しかし、同じく東日本大震災後の被災地を舞台とした「あまちゃん」（2013年）が放映された年には、主要ロケ地の岩手県久慈市では観光客入込数が前年比68%増加するなど靚面な「朝ドラ効果」がみられており、三陸沿岸道路の全線開通も呼び水にして感染終息後の交流人口拡大に一役買うことが見込まれます。

気仙沼・登米圏域の観光入込客



資料：宮城県「宮城県観光統計概要」

岩手県久慈市の観光客入込数推移



資料：岩手県「岩手県観光統計概要」

6. 東京五輪（復興五輪）の開催（7月）

「復興五輪」と位置づけられた東京五輪のサッカーが宮城スタジアム（利府町）で6日間にわたり全10試合が行われ、計19,300人が来場しました。入場者数の制限や来場者への直行直帰の呼びかけなどにより観光消費は完全開催時に比べ大幅に減少しましたが、復興PRと今後のインバウンド等促進のきっかけとなるレガシー効果が期待されます。

○ 東北の三大夏祭りの入込客数 (万人)

	青森 ねぶた祭	仙台七夕 まつり	秋田竿灯 まつり	合計
開催地	青森市	仙台市	秋田市	
2017年	297.0	235.7	135	667.7
2018年	282.0	178.6	131	591.6
2019年	280.0	202.6	130	612.6
3年平均	286.3	205.6	132	623.9

出所：日本銀行仙台支店ほか「東北の主要夏祭りの動向」

7. 仙台七夕まつり 2年ぶりの開催（7月）

仙台の夏の風物詩の一つ、仙台七夕まつりが2年ぶりに開催されました。感染対策として県外からの来場自粛を呼びかけ、飲食品の販売は行わず、七夕飾りの本数を減らすなど規模を大幅に縮小しましたが、夏祭りは東北にとって最大の観光需要であり、仙台七夕まつりの開催は来年以降の東北三大祭の復活と観光振興に向けた強いメッセージになったものと思われます。

8. 乗用車新車販売台数の月別最少を連続更新 (6～10月)

ワクチン接種の進展などを背景とした海外の経済活動の正常化は人為的に抑制・先送りした需要の急増をもたらし、物流の停滞や人手不足によりサプライチェーンに影響が生じました。国内でも輸送機械の生産は大幅な減少を余儀なくされており、乗用車新車販売は需要サイドの要因以上に深刻な供給サイドの制約により、6月以降の月別台数が平成以降では5カ月連続で最少となるなど、大きな影響を受けており、コロナ・ショックの余波が様々な形で続いていると言えます。

月別新車販売台数

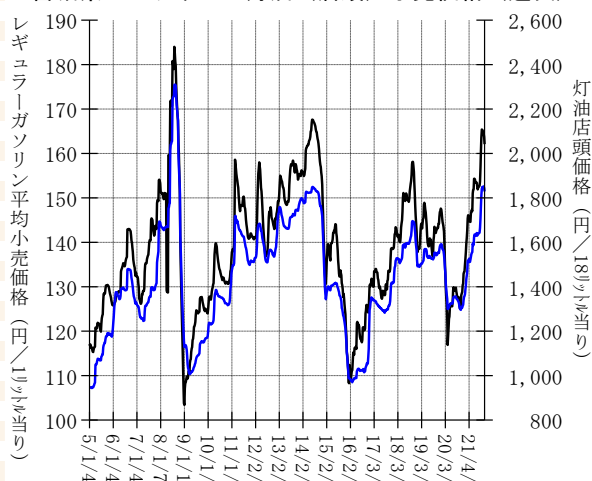
(台、位)

	2021年	平均(注)	順位(注)
1月	6,149	6,858	9
2月	6,598	7,745	4
3月	9,888	12,598	4
4月	5,253	6,364	3
5月	4,559	6,141	2
6月	5,195	7,736	1
7月	5,487	8,219	1
8月	4,647	5,435	1
9月	4,718	8,225	1
10月	4,447	6,978	1

注.平均は平成元(1989)年からの各月平均
順位は同期間の少ない方からの順位

資料：日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

宮城県のカソリン・灯油(店頭)小売価格(週次)



資料：資源エネルギー庁

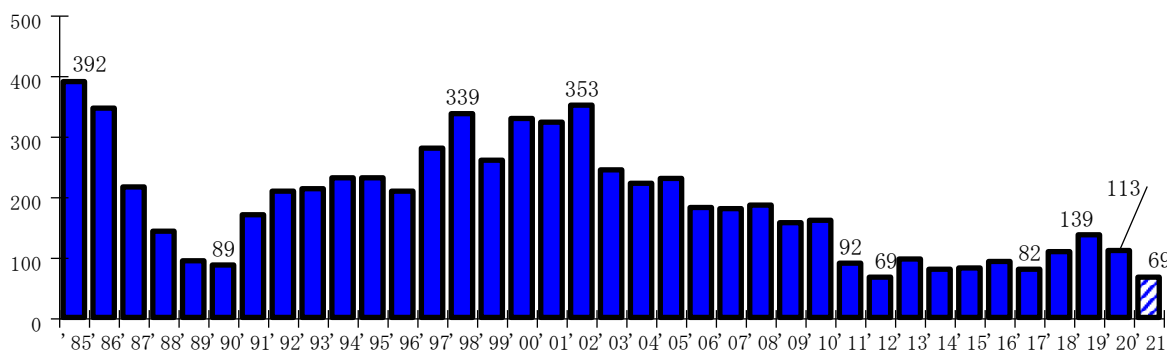
9. ガソリン・灯油 7年ぶりの高値(11月)

原油価格の上昇に伴い県内のレギュラーガソリンの1リットル当りの平均小売価格は10月18日に160円を超え、11月1日には165.1円と2014年9月以来の高い水準となりました。また、灯油も18リットル当りの店頭小売価格が11月29日には1,852円となり直近ピークの2014年7月(1,849円)を超えました。海外経済の正常化に伴うエネルギー需要増によるところが大きく、当面は高止まりも予想されるため、企業・家計ともに所得への下押し圧力が続きそうです。

10. 県内企業倒産件数 過去3番目の少なさ(11月までの累計)

県内企業倒産件数(11月までの累計)は69件と、同期間では統計で遡及可能な1985年以降で3番目に低い水準となっています。感染症の影響の強く残る経営環境が続いているものの、大規模な経済対策等の効果により倒産件数は歴史的な低水準に抑えられています。

(件) 宮城県の企業倒産件数(暦年)



注. 2021年は11月まで

資料：東京商工リサーチ

77R&C

編集 後記

～多数派の中高年、大志を抱くべし～

先月公表の国勢調査確報によると日本国民は平均年齢 46.01 歳と中高年の増殖が進んでいますが、今年は米大リーグの大谷翔平選手や東京オリ・パラのアスリートなど「少数派」の若い力が世界を沸かせました。「多数派」の中高年は「フロ・メシ・ネル」だけだと揶揄されますが、年末の人気漫才賞レース・M-1 グランプリでは平均年齢 46 歳のコンビがチャンピオンに輝き、世のオジさんたちを感動させました。来年こそは中高年もぜひ大志を抱くべきですが、「お前こそ何かまともな調査をしろ」とかいう叱咤の声が、トシのせいによく聞こえません。

(田口 庸友)